

ごあいさつ

皆様には、日頃より、愛知県信用農業協同組合連合会（愛称「JA愛知信連」）に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も皆様に当会の経営方針、業務内容、令和元年度の業績等をご紹介するために、本冊子を作成いたしました。ご一読いただき、当会に対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

当会は、昭和23年の設立以来、農業専門金融機関・地域金融機関として、県下のJAが食の安全と安心を地域の皆様にお届けすることを金融面からサポートするとともに、利用者の皆様の生活向上に資する幅広い金融サービスを提供することにより、地域農業の発展と豊かな地域社会の創造に取り組んでまいりました。

さて日本経済は、米国、欧州等の海外経済の成長を背景に企業活動・個人消費が緩やかな回復基調で推移していましたが、新型コロナウイルス関連肺炎の世界的な感染拡大以降は、海外経済の減速とともに、国内の経済活動の停滞、景気下振れリスクが急速に進み、先行きが不透明な経済環境となっています。

また、金融業界におきましては、地域間格差を伴いながら進展する少子高齢化・人口減少により、リテール市場縮小の顕在化が懸念される中、マイナス金利政策の長期化等を要因に厳しい経営環境が続いていることから、各金融機関は、持続可能なビジネスモデルの確立に向け、抜本的な組織・業務の合理化・効率化の取組みを加速させています。

更に、JA系統組織におきましては、農業所得の向上等に向けた自己改革の取組みが、農業の担い手の皆様等から一定の評価をいただけているものの、より一層の自己改革への不断の取組みを進めていくことが必要となっています。

当会は、こうした情勢認識を踏まえ、策定しました中期計画（令和2年度～令和4年度）に基づき、県下JAの自己改革の取組みを十全にサポートするとともに、県下JA系統信用事業（通称「JAバンクあいち」）における農業専門・地域金融機関としての金融サービスの提供と収益モデルの再構築に向け、役職員が一丸となり「JAバンクあいち」の発展に努めてまいります。

皆様におかれましては、本冊子等を通じて当会に対するご理解を深めていただきますとともに、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年7月

経営管理委員会会長 石黒 秀一

代表理事理事長 太田 亮介



代表理事理事長
太田 亮介

経営管理委員会会長
石黒 秀一